



いるま太鼓セッション2008
(9月14日、博物館市民広場にて開催)

いるま 市議会 だより

No.144

平成20年9月
定例会号
2008年11月1日発行

9月定例会

条例、契約など35議案を審議……………2P

13名が一般質問……………3P

市民の声、ミニ情報 ……………10P

第3回定例会

トピックス

2008.9

入間市税条例の一部を改正する条例など 35議案を審議

平成20年第3回定例会は、8月27日から9月18日までの23日間開催され、提出議案35件について審議されました。

内容としては、議員提出による条例1件、会議規則1件、市長提出による条例6件、一般議案7件、平成20年度補正予算10件、平成19年度決算認定10件であり、決算認定を除くすべての議案が原案のとおり可決されました。

なお、平成19年度決算認定については、9人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、同委員会に付託のうえ、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

条例

全部・一部改正条例

議員提出議案第2号	入間市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議員提出議案第3号	入間市議会会議規則の一部を改正する規則	全員一致で原案可決
議案第73号	入間市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第74号	入間市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	賛成多数で原案可決
議案第75号	公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第76号	入間市税条例の一部を改正する条例	賛成多数で原案可決
議案第77号	入間市墓地、埋葬等に関する法律施行条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第78号	入間市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決

議案第76号

地方税法の一部改正に伴い、所要の改正をするものである。
改正要旨は、個人市民税について、1. 地方公共団体に対する寄附金税制の見直し（第34条の7）、2. 公的年金等からの個人市民税の特別徴収制度の導入（第47条の2）、3. 上場株式等の譲渡益・配当の軽減税率の廃止及び損益通算範囲の拡大（附則第16条の3、附則第19条の3、附則第19条の6、改正附則第2条第6項及び第15項）、を行うものである。

物品購入契約の締結について

高規格救急自動車 1 台及び高度救命処置用資機材一式（高規格救急自動車積載用）購入契約の締結について

[高規格救急自動車 1 台]

契約金額	1,795万5,000円
供給者	有限会社小澤自動車商会

[高度救命処置用資機材一式（高規格救急自動車積載用）]

契約金額	801万8,850円
供給者	エイバン商事株式会社



請負契約の締結について

藤沢中央公園地下調整池設置工事請負変更契約の締結について

変更事項	工事内容・請負代金 (減額157万5,000円ほか)
請負業者	株式会社島村工業



議会の運営

議会は、定例又は臨時に、一定期間開かれます。定例会は、毎年4回、3月・6月・9月・12月に開きますが、このほか必要があるときは臨時会が開かれます。

会期中には、本会議や委員会が開かれます。

本会議は、全議員が出席して、議会の最終意思を決定する会議です。

委員会は、本会議で決定する前に、いくつかの部門にわかれて専門的に審査する会議です。



市長 あの時点で、医師会に提供するような内容ではなく、レベルの低い協議段階だった。緒に付いたばかりで、あいまいな情報を提供する、一人歩きをし、本質を見失う。は、問題ではないか？

Question 1

自衛隊病院・合併・政治姿勢

塩屋 和雄議員



質問 基地跡の留保地に計画されている自衛隊病院について、5月13日に全員協議会が開かれ、途中経過の説明がされたが、配布された資料は回収され、外部に漏らすなどということだった。関係の深い医師会とす

ら、正式な話し合いがされていないと聞いている。その後の経過について、議会に対して何の報告も無い。市民はもとより、市民の代表である議員すら、情報を得られていないのは、問題ではないか？

質問 合併の破綻問題は、議会と市民を無視した市長の強引な運営により、将来の人間市と狭山市の両市に大きな禍根を残した。責任を取る

と議会で発言していたが？
市長 運営態度が強引だったというが、はつきり覚えていない。

質問 6月議会で、市長が5選に出るのが、勇退するのか、意志を表明するように質問したが、市長は『日々刻々と状況が変わるので、今は表明できない。もう少し時間が欲しい。』と答弁した。最終日にも表明しなかったが、議会の直後、ある政党の会議で意志表明した。議会として市民無視ではないか？
市長 市長に出るのは、誰にも平等に権利がある。何党云々を言うことと自体民主主義に反する。

Question

一般質問

Answer

9月定例会の一般質問は、質問者13名により9月9・10・11日の3日間行われました。
※質問・答弁内容は質問者本人が要約したものです。

Question 2

ペアーレ入間・元加治駅改良工事

宮岡 治郎議員



エレベーター2基を設置見込みで、駅員さん常駐も期待したい元加治駅。

質問

入間市のクリーンセンターから余熱を供給している『ペアーレ入間』は、社会保険庁から社会福祉法人へ、所有権が移転した。①健康増進や生涯教育などの、従来の事業の継続は。②東金子の周辺住民の、施設3階の風呂入浴等への影響は。

企画部長

①継続する意向で、10月20日を目途に、各種講座を開講する準備を進めている。②風呂運営は、基本的には契約者の判断。施設が傷

んでいるので修繕し、安全な運営をする。市民の利用は、余熱の有効活用と併せて、大筋で合意している。

質問

元加治駅周辺の、140台分の市営無料第2自転車駐車場が閉鎖となった。駐輪の面積が半減するが、今後どのような対策があり得るか。

市民部長

線路沿いの150台分の第1自転車駐車場に隣接して、飯能市の無料駐輪場があり、当面の措置として、利用させていただく。現状では不便で、新たな用地確保が必要。

質問

元加治駅のエレベーター設置は、高齢者・障害者・妊婦等にとって朗報となる。①工事の時期・位置・形態は。②無人駅で、機能の安全や利用者の安心に問題は無いか。

市長

①計画調整段階で確定はしていないが、平成21年度中には2基設置したい。改札口側とホーム側で、各定員は11名。②幸い鉄道側では、有人化（駅員さんの常駐）を図る方向で進められている。エレベーター設置を契機に、実現化していただくと期待している。強く要望する。

Question 3

武蔵藤沢駅無料駐輪場の廃止

金澤 秀信議員

質問

武蔵藤沢駅西口の無料第1駐輪場が6月で閉鎖された。跡地に、西武鉄道側が経営する有料駐輪場が営業を開始した。この有料駐輪場料金の12時間100円は高すぎる。せめて14時間100円程度まで、西武鉄道に値下げさせるべきではないか。入間市から、西武鉄道側に申し入れして頂けないか。

市長

値下げの協力要請を行う。

質問

入間市駅南口の市営駐輪場は歳入（駐輪場代）が約3,178万円。管理費等歳出合計が1,490万円。差額1,688万円もの黒字計上。所沢市に比べ倍近い料金の高さである。値下げすべきではないか。

市長

減価償却とのバランスを考慮し、今後検討したい。

質問

公用車の利用者に対し免許証の確認状況は。

市長

現在、確認していない。今後は、定期的に所属課長が確認する。

質問

現在、公用車の車検発注は随意契約で「指定席」の状況である。問題ないか。

市長

程度問題だが、市内業者保護育成の点から認めざるを得ない。

質問

材料費などの高騰による学校給食費の値上げが心配される。子育て支援の一環として多子軽減などの負担軽減策はとれないのか。

市長

子供の人数とは関係なく経済的に厳しい家庭に対しては、負担軽減策を十分検討する余地がある。

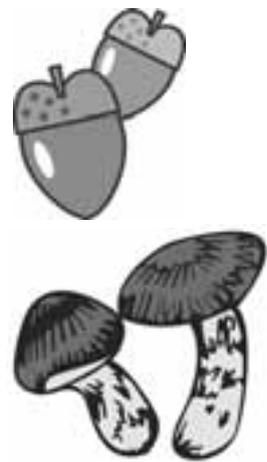


どうするこれからの高齢者福祉

山本 秀和議員

質問 敬老祝金など直接給付事業から、地域のみなさんの協力による「ふれあいサロン」などの事業まで、高齢者福祉施策の多様化が進んでいる。市の果たすべき役割と、その限界についての考えは。

福祉部長 市独自で14事業を実施、年間約1億円の事業費がかかっている。今後、高齢者人口の増加に伴い、さらなる事業費の増加が見込まれる。財政上の限界により、給付中心から、地域での助け合いの推進など、地域の実情などを踏まえた事業内容への見直しが必要。その際、地域ボランティアの果たす役割は重要であり、現在策定中の「地域福祉計画」の重要な要素として、素案に盛り込む。



質問 「コストコホールセール」駐車場への入庫待ち車両対策について、現状と今後の見通しは。

環境経済部長 渋滞発生要因として「コストコ」への入庫待ち車両による部分が大きく、事業者、県警などと協議、改善を進めている。現在、国道16号への滞留帯設置を検討中。また、アウトレットパークとの進走路一元化を、引き続き要請する。

質問 「全国学力・学習状況調査」の概況について、広報すべきと考えられているか。

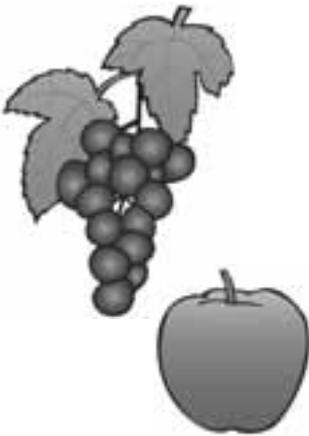
教育長 昨年も今年も、学力・学習状況いずれも概ね全国平均並み。各学校と市教委で結果の活用に取り組んでいる。学校・家庭・地域の連携を図る上で情報共有は重要であり、学習状況調査についての広報を図る。

食農教育と農業政策

齋藤 國男議員

質問 小中学校における食農教育は、入間市の計画と目的、「みどりの学校ファーム」の経過と現状について。具体的な取り組み状況と、児童・生徒への効果は。

教育長 食農教育に対する究極の狙いは、いただきます・ごちそうさまでした、の二つの言葉に集約されると考えている。農業体験を通して、食料の大切さ、生産者に対する感謝の気持ちを育てることにあると認識している。現在、意図的に活動している学校は小、中二校ずつ、他の学校は教材、観察園として利用している。「みどりの学校ファーム」について県が再検討中、市は白紙の状態。10月15日の収穫祭に向け、生産者の大変さ、身近な作物の収穫の楽しさの両方を子供たちは味わっている。



質問 農業による生活改善と生活保障を可能にできないか、食料を海外の輸入に頼らず、入間市の将来を国、県、市の遊休地、民間農地の荒

地を、農業で生活困窮者に開墾させ仕事を与え、地産地消を徹底させ、ダイアプラン四市を巻き込み、住宅の提供、最低生活の保障を考える施策はどうか。

市長 今の農業は様変わりしている、ただ耕作しても生計を立てるのが難しい。ニート、フリーターの人達が積極的に来てくれるか、自分から取り組む意欲があるかという問題もある。ダイアプラン四市による遊休地解消のための研修会等も開いている。遊休農地活用の発想としては面白いと思う。



Question 6

入間市の緑化について

忽滑谷 陽子議員

質問 入間市内の緑被率について、市街地とそれ以外の地域との差は、緑化推進のため「エコ植物」を植栽しては、CO₂等の環境汚染物質を吸収する効果が高いこの植物は、市街地に有効と考えるが、市街化区域の緑化推進についての考えは。

市長 入間市の緑被率は、全体では50%を越えているが、市街化区域は11・2%となり、緑化は課題である。「エコ植物」については、在来種への影響等十分に精査し検討したい。「花いっぱい運動」や住宅地の生垣設置補助制度、また開発行為に対しても県の条例・市の指導により市民からも協力を要請したい。



杉・ヒノキも多い加治丘陵の雑木林

質問 加治丘陵の緑の保全について、今後の計画は。

市長 加治丘陵は杉・ヒノキも多い雑木林である。災害の発生は林相より急傾斜地によるのではないかと、専門家を含め研究し、加治丘陵植生管理計画の検討・実施を進めたい。

質問 NPOやボランティア団体等の保全活動を野外活動や親子教室と結びつけられないか。

市長 現在市民有志による「加治丘陵さつやま探検隊」事業が行われ、様々な取り組みがなされている。自然公園整備計画を進めている。自然の大切さについて情報提供していただけるよう、野外活動や親子勉強会等の実施に向けても努力していく。

Question 7

地域福祉の充実に向けて

永澤 美恵子議員

質問 高齢社会や1人親家庭の増加等、社会情勢の変化により問題も多角化し民生委員の負担が大きくなっている。①民生委員の人数、②現在の担当件数、③1人の相談件数は。

市長 ①245人。②平均236件だが550件と差がある。③年間平均約26件。

質問 担当地域の見直しや民生委員を補佐して活動する協力員等を配置し見守り活動を促進すべきでは。

市長 担当地域の見直しは必要である。守秘義務などの難しい点はあるが他市の例を参考に検討する。

質問 軽度発達障がい児は、現在の乳幼児健診では、見逃されてしまう。発達障がい児にとって早期発見・早期療育が大変重要であり、5歳児健診が有効とされる。入間市においても導入すべきでは。

市長 非常に大切である。現在スムーズな小学校入学に向けて、就学前からの子ども未来室を検討中である。5歳児健診を積極的に検討していく。

質問 高齢ドライバーの事故が10年前と比較して約25倍増となっている。高齢ドライバーを交通事故から守る為、運転講座や情報交換会等を開催し安全対策をすべきではないか。

市民部長 歩行者・自転車の講座は行っている。自動車の安全運転に対しても積極的に行っていく。

質問 運転免許証の自主返納に対して住民基本カードの無料発行やタクシー券発行等、自主返納促進に向けて施策を講じるべきでは。





Question 8

自治基本条例制定の準備を開始!

山下 修子議員

質問 自治基本条例の検討を再び求めるがどうか。総合振興計画にもとづく行政運営の経過をこの数年注意深く見てきたが、実態としてはすでに条例を制定すべき行政水準に達していると私は判断している。

市政の基本を明確にし、自治の質をも高めるべく検討の準備を望むが見解を伺う。

市長 全国で制定したところは100ほどあり準備中は300くらいのようにある。今後制定にむけた議論を開始して行くことにする。

質問 一昨年国会で成立は見送られた「共謀罪」は、完全に廃案とはならず衆議院で継続審議の扱いである。犯罪のはるか前の段階、具体的な準備より前の話し合うことが罪になるという法律の改正が準備される社会は、近代刑法の否定である。



19世紀に猛威をふるった労働運動弾圧の強力な武器が共謀罪であった。アメリカでは、キリスト教系反戦活動家のイラク戦争開戦時の抗議行動に無罪の判決が出ると、次に共謀罪をもって再度検挙するなどの例がみられる。こんな法案は国会できつぱりと廃案にすべきだが、こういう風潮の時代にあって、対象犯罪から市民の権利をどうやって守って行くつもりか考えを伺いたい。

市長 野党が反対しているので成立は厳しいと思うが600以上の対象犯罪があるという点では、市民の生活に与える影響は大きいと考える。

Question 9

介護保険の充実・改善にむけて

古澤 かつら議員

質問 介護保険料は制度開始から2度の見直しが行われ、その度に値上げされてきた。市が実施したアンケートからも高齢者の生活が厳しいことは明らか。「保険料が高すぎる。払いたくても払えない」という声が多く寄せられている。値上げを食い止める努力を行うべきではないか。

市長 審議会で議論中なので答弁は控えたい。市としては、できるだけ値上げを少なくする努力はしたい。

質問 市では保険料の軽減制度を行っている。増税、物価高騰などで高齢者の負担は増すばかり。軽減制度の拡大を行うべきではないか。

市長 軽減制度の拡大については、今後、審議会に提案していきたい。

質問 市内居住者の特養老人ホームの入所待機者は378人で、年々増加している。「老人ホームを増やしてほしい」という要望に応え、計画的な整備を行う必要があるのでは?

市長 市民からの苦情はなく、希望の度合いは低いのではないかと。審議会のなかで検討してもらおう。

市が実施したアンケート結果 (H20年2月)

Q 介護保険料について、どのように感じていますか?			
要支援・要介護認定をうけていない65歳から74歳の一般高齢者		要支援・要介護認定をうけている人	
高い	54.5%	高い	31.0%
やや高い	25.4%	やや高い	25.6%
妥当である	16.5%	妥当である	29.5%
あまり高くない	0.4%	あまり高くない	1.5%
安い	0.3%	安い	0.5%
無回答	2.9%	無回答	12.0%

質問 介護報酬の引き下げで、事業所経営が厳しくなっている。その影響で、介護職員の労働条件がさらに悪化。離職する人が後を絶たず、人材不足が深刻な状況になっている。市が実施中の実態調査をもとに、何らかの対応・対策に取り組む必要があると思うが、市長の見解はどうか。

市長 調査結果を分析・評価して、必要があれば、人材確保への対策を検討していきたい。

Question 10

少子化対策として子育て支援を

安道 佳子議員

質問 少子化対策は、国にとっても地方自治体にとっても重要な課題であり、人間の将来を見据えたときに最優先の課題。「子ども医療費無料制度の拡充を求める請願」採択を受け、児童福祉審議会で、具体化の議論が重ねられた後、答申が示された。「窓口払いの廃止」については、どのような見通しか。

市長 「窓口払いの廃止」については、平成21年度中に必ず実施したい。事務手続きなどを考慮すると、10月頃に実施することになる。

質問 無料化の年齢拡大については、諸物価高騰で家計は大変になっている。請願の内容通り、入院・通院共に小学3年まで無料にすべき。

市長 審議会の答申を尊重し、入院は小学3年まで拡大し、通院は小学1年から実施し、2年、3年と段階的に引き上げていく。



質問 後期高齢者医療制度はあまりの評判の悪さに、既に2度の見直しがされた。6月に示された軽減策の対象者はどのくらいなのか。

市長 所得割50%軽減の対象者が659人、均等割8.5割軽減の対象者が2千806人になる。

質問 人間市は7割以上の人の保険料負担が増す。保険料の未納は発生しているのか。

市長 何人かいるようだ。

質問 限られた年金で生活している高齢者の方々の生活に十分な配慮をすべきではないか。

市長 生活実態の把握に努める。

Question 11

自衛隊病院問題、原油高騰対策

金子 健一議員

質問 自衛隊病院を人間に建設するという方針は、重傷救急患者に機上で医療を行う航空機動衛生隊と、そのユニットを搭載する次期輸送機CXの入間基地配備が背景にあると考えるが市長の見解は。

市長 航空自衛隊岐阜病院の老朽化に伴う建て替えに際し、人間への建設が妥当との結論に達したとのこと。職域病院ではあるが、打診に対して小児救急医療や周産期医療の開放を要望した。その後情報がない。

質問 人間市民の医療要望にはどう応えるものとなるか。また防衛省では、自衛隊員の診療だけでは経験不足となり、不満を持った医官の早期退職が増えている。その対策として自衛隊病院の「保険医療機関化」つまり一般開放へ動いている。これには早めの対応が必要ではないか。

市長 今後具体化されるなかで話し合う。医師会との調整も必要。

質問 投機マネーの流れ込みで、原油と生活必需品が高騰し、国民生活は深刻。市民への影響は。

市長 運送、製造業は経営を圧迫されている。ごみ収集業者からは委託料の引き上げ要望がある。若干値下がり動きもあるのですが、様子を見ながら対策を立てたい。

質問 政府は12月に緊急対策。6月の追加対策で自治体への支援を打ち出したが埼玉県、人間市の対応は。

市長 県は調べたが見あたらない。人間市は現在影響を調査中。そのうえで必要なら対策をとる。



自衛隊病院の建設計画があるジョンソン基地跡地東町側留保地

小学校の外国語活動について

宮岡 幸江議員

質問 新しい学

習指導要領では、平成23年より小学校5年生・6年生



で週1時間の外国語活動（英語の必修化）となる。小学校での英語活動は外国語に慣れ親しむこと、コミュニケーション能力の素地を養うことが目標となっている。指導方法は、

教育長 担任とAETが共同して指導する。また、児童英語養成講座を受けた学生をボランティアで活用する。

質問

中学校の第1学年においては、小学校でどのような単語や表現を用いた活動が行われているかを把握して、生徒の英語学習の意欲を高め学力の向上につなげるためにも、小・中学校の連携が必要では。

教育長 参観をしたり、小・中学校の研修会を開き連携をとりながら英語の楽しさを継続できる形で研修をしていきたい。

質問

学校で学ぶ知識を基にして世界平和に貢献できる人、国際社会において信頼される人を育てたい。事前学習とあわせて、原子爆弾の恐ろしさを追体験し、平和の意味を考える機会として中学校の修学旅行先に広島市を加えてみてはどうか。

教育長 平和学習は、日々の教育活動の中で学習させていきたい。

質問

男女共同参画推進センターが設置され、今年で5年目を迎えるが市民の愛着度、利用率、訪問度が少ない。今後の計画は。

企画部長 全国的に活躍した女性の情報や男女共同参画社会を構築した情報収集等行い充実させたい。



施設利用の増、温かな相談業務を

堤利夫議員

質問

納骨堂「人間永光苑」は、墓地が決まるまでの間、一時預かりの施設として平成2年に設置され、18年が過ぎた。300壇の施設に利用が74件と低迷している。考えられる理由としては、他市の施設と比べ5倍の料金と永代利用が併設されていない為、敬遠されてしまうのではないかと。県内でも、さいたま市、川口市、秩父市、入間市の4市6施設しかない公営の納骨堂であり、利用促進のために料金の見直しと、永代利用ができる施設に見直す考えは。

市長 他市の施設の料金を見ると、入間市はだいぶ高いと思う。一時預かりの施設として建設したもので、今後の利用を見ながら検討をする。

質問

格差社会の広がりと、就労形態、病气・ケガ等で経済的に困窮し生活保護世帯が全国で百万件を超える時代になった。入間市でも相談件数は増加傾向にあり、きめ細やかなサポートが一層大事となる。新座市で起こった傷害事件が今後起こらないように対応するには。

福祉部長 今後の動向については、増加していくものと考ええる。職員の安全については、マニュアルを再検討し対応する。

質問

相談者の心境は八方ふさがりの状況で相談するわけであるから、相談者の立場に立って温もりのある対応が求められるが。

福祉部長 十分、相談者の身になって業務にあたっては、大事なことなので、心して対応する。





自治会で 心の通う近所を

野田 滝沢敬吾（会社員）

今年の四月に100世帯の町内会長に任命され、手探りで頑張っている毎日です。総会で承認された諸行事を幹事会で実施計画を検討・作成し、その内容を各部の役員と隣組の班長さんへ伝え協力をお願いをして行事を実施しております。この様な一連の活動と会話の中で「こうした方が良くなるよ」とか「頑張れよ、協力するから」等の励ましの言葉を聞き、同じ地域に住む人々の心の繋がりと温かさを感じております。自治会の活動を通して地域の人々と顔見知りになり、自分自身の成長にもつながり、忙しい時もありますが、楽しく日々職務を全うしております。私達の地域へ新しく移り住んだ方や、まだ自治会へ加入していないご家庭では、進んで自治会に加入され、自治会の活動を通してご近所の方々を知り、助け合い安全で暮らせる、街づくりに努力致しましょう。



本当の バリアフリーを

向陽台 平澤明子（介護福祉士）

入間に住んで十五年、散歩好きの私は駅への連絡通路から見える遠くの下々や、霞川の桜など四季を楽しみながら暮らしています。そんな中で図書館の利用も楽しいことの一つで、越して以来よく通っています。本のリクエストもします。最近では他の市町村から借りたものが多いよう。予算の関係がしんどい。以前、リクエストはパソコンでと言われ窓口に相談したことがありました。住民の80%が所有しているからその理由の返答にがっかりしたものです。持っていない人や使えない人もいるのよー。どうするの！でも声が届いて記入申し込みと電話でのリクエスト返答をしてくれることになって、「ああ助かった」と安心したものです。ハード面とソフト面の両方のバリアフリーに留意したまちづくりを願っています。



12月定例会日程案

- 11月27日(木) 開会
- 12月 2日(火) 総括質疑
- 12月 3日(水) 総務常任委員会
- 12月 4日(木) 都市経済常任委員会
- 12月 5日(金) 福祉教育常任委員会
- 12月 9日(火) 一般質問
- 12月10日(水) 一般質問
- 12月11日(木) 一般質問
- 12月18日(木) 閉会

※日程については、変更する場合がありますので、議会事務局へお問い合わせ下さい。
2964-1111 内線5112・5113

三二情報

議場の照明を省エネタイプにリニューアル

9月議会開会日に、議場に入ると以前より明るい室内に驚きの声。聞けば、この夏照明の電球をすべて省エネタイプのものに切り替えたとのこと。電球の単価は4倍と購入時に費用がかかるものの、電球の寿命は30年（年間200時間使用した場合）で以前の3倍は長持ちで、消費電力・CO2排出量は約半分に。そして明るさは2倍となったそうです。本年7月、洞爺湖で開催されたサミットにおいて2050年までに世界全体の温室効果ガス排出量の50%を削減するとの目標が示されました。1997年の「京都議定書」において先進国がCO2の排出削減を約束しましたが、日本ではこの10年間、残念ながらほぼ増加の途を辿っています。現在、環境省が産業界や個々の家庭において地球温暖化防止に対する取組みを訴えています。ひとりの小さなエコの取組みが地球環境を守る大きな力になることを信じて身近な生活環境を見直してみませんか。

明るくなった市議会議場のようす

議会広報委員会

◎永澤美恵子 ○忽滑谷陽子 山下 修子
金子 健一 金澤 秀信 山本 秀和
齋藤 國男 駒井 勲 宮岡 幸江

◎は委員長 ○は副委員長

訂正 前（No.143）号の一般質問齋藤國男議員の記事中、環境経済部長の答弁に「また、市は子猫、野良猫に対して不妊、去勢の手術代の助成を行っている。」とあるのは、実際の答弁・事実と異なる誤った表現でした。お詫びして訂正（取り消し削除）します。